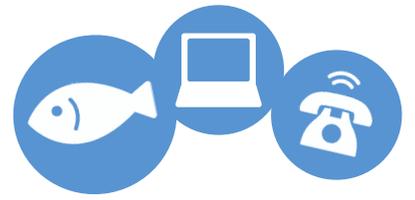


非接触で銚子港水産まつり ネットと電話で目玉商品を販売



問 銚子市漁業協同組合 ☎(22)3200 水産課 ☎(24)8936

例 年銚子漁港で開催している対面販売の水産まつりは中止し、代わりにインターネットで銚子港水揚げの魚を、電話で海草こんにやくを販売します。魚は入荷状況により販売期間を変更したり、販売を中止したりする場合があります。銚子港近海生マグロの販売は11月を予定しています。詳しくは広報ちょうし11月号でお知らせします。

鮮魚をネットで注文・即日発送 銚子つりきんめ、サンマ / 10月中旬~11月末

販売はネットのみです。詳しくは銚子市漁協ショッピングサイトをご覧ください。



銚子市民熱愛の味、1日限定300枚 海草こんにやく / 10月

漁協女性部手作りです。電話で注文し、指定日時に受取り。受取りの際はマスクを着用し、係員の誘導に従ってください。



- ▶ 料金 1枚**300**円
- ▶ 受付日時 ①**10月9日**(金) ②**23日**(金)
各日**10時~15時**
- ▶ 受取日時 ①**10月14日**(水)・**21日**(水)
②**10月28日**(水)・**11月4日**(水)
各日**13時~14時**
- ▶ 受取場所 **第一卸売市場 東側玄関** (飯沼町186)

申 同組合内女性部事務局 ☎(22)3202

市長コラム 70

【コロナ下の防災、分散避難】

銚子市長 越川 信一

新型コロナウイルスの感染が長期化する中で、本格的な台風シーズンを迎えた。昨年の台風15号・19号・21号では銚子市も暴風雨・長期停電・洪水の大きな被害を受けたが、今年はさらにコロナ対応が求められる。

9月、九州地方を襲った台風10号では、20万人が避難。各自自治体の指定した避難所のうち、500か所未満となり、受入れができない事態も発生。コロナに対する不安から、避難先に宿泊施設を選ぶ人も多く、満室になるホテルが相次いだという。

銚子市の避難所でも今年

は、コロナ下で避難者同士の間隔を取る必要があり、これまでの定員の3分の1程度しか受け入れることができない状況にある。避難は「避難所に行かなければならない」ということではない。避難所が一杯になり、受け入れができない事態も想定されることから、銚子市では、各町内会長に「大規模災害に備えた地域を守るための取組」を通知して、コロナ禍の分散避難の検討を要請。広報では避難行動のフローチャートを紹介、在宅・知人・親戚宅への避難など、複数の選択肢を考え避難行動をとっていただくことをお願いした。

分散避難の一助として8月には、銚子市旅館ホテル組合と避難所利用協定を締結。妊産婦や高齢者など配慮が必要な方を優先とし、最大で8つの宿泊施設の利用が可能だ。

防災士や町内会を中心とした「自主防災組織」も、栄町を皮切りに、愛宕町の各町内でも設立。自助・共助・公助の連携力で地域防災力を高めたい。